

発寒清掃工場更新事業基本計画策定業務企画競争評価基準等

業務名：発寒清掃工場更新事業基本計画策定業務

1. 書類審査項目（採点は発寒清掃工場更新事業基本計画策定業務に係る庶務担当が行う）

評価項目	評価の視点	配点	採点基準
1. 業務実績に関する事項	・過去10年以内(平成25年(2013年)4月以降)に自治体から元請けとして受託し、かつ完了した一般廃棄物処理施設に係る基本計画策定業務又は基本設計業務の実績があるか。ただし、施設規模150t/日以上のごみ焼却施設（ごみ発電設備を有する）を対象とする。	5	①実績1件につき1点、最大3件まで加算 ②施設規模600t/日以上の実績があれば1点 ③豪雪地帯(豪雪地帯対策特別措置法の指定地域)の実績があれば1点
2. 主任技術者に関する事項	・過去10年以内(平成25年(2013年)4月以降)に自治体から元請けとして受託し、かつ完了した一般廃棄物処理施設に係る基本計画策定業務又は基本設計業務の実績があるか。ただし、施設規模150t/日以上のごみ焼却施設（ごみ発電設備を有する）を対象とする。	5	①実績1件につき1点、最大3件まで加算 ②施設規模600t/日以上の実績があれば1点 ③豪雪地帯(豪雪地帯対策特別措置法の指定地域)の実績があれば1点
	合計	10	

2. 実施委員審査項目（採点は発寒清掃工場更新事業基本計画策定業務に係る企画競争実施委員会の委員が行う）

評価項目	評価の視点	配点	係数	採点基準				
				特に優れている	優れている	普通	やや不十分	不十分
3. 業務実施体制に関する事項	・業務従事者について作業の迅速性を確保し、責任を持って業務を遂行できる能力、資格、経験、権限を有する適正な人員配置がされているか。 ・各分野（技術、財務、法務等）について、専門職員もしくは内容を熟知した人員の配置または再委託計画等が適切に検討されているか。	10	×2	5	4	3	2	1
4. 業務実施方針に関する事項	・業務の着眼点や配慮事項が具体的かつ適切なものとなっているか。 ・発寒清掃工場更新基本構想の内容を十分に理解し、その内容が反映された提案となっているか。 ・札幌市特有の問題等について考慮されているか。	10	×2	5	4	3	2	1
5. 業務実施スケジュールに関する事項	・実施項目の粒度や手順、スケジュールは適切であるか。また、スケジュール策定にあたり、期間算定の根拠が示されているか。 ・スケジュール上で重要なポイントや課題を抽出し、円滑な業務遂行を実現させるための対処方法が提案されているか。 ・各種委員会や議会等、関係する会議体とスケジュールの整合を図り、実現性のあるものになっているか。	10	×2	5	4	3	2	1
6. 企画提案に関する事項		-	-	-	-	-	-	-
提案テーマ①	・着眼点や問題点等が記載され、具体的な解決方法等が示されているか。 ・提案内容の実現性が高く説得力があるものになっているか。 ・業務に対する知見、技術力、積極性のある提案になっているか。 ・過去の実績で得たノウハウを活かした提案になっているか。	15	×3	5	4	3	2	1
提案テーマ②		10	×2	5	4	3	2	1
提案テーマ③		15	×3	5	4	3	2	1
提案テーマ④	・提案内容の実現性が高く説得力があるものになっているか。 ・その他、特に貢献が見込める提案となっているか。	10	×2	5	4	3	2	1
7. ヒアリング(人物評価)に関する事項	・質問に対する応答が迅速かつ明確であるか。 ・業務に対する知見、技術力、積極性があるか。 ・過去の実績で得たノウハウの活用が期待できるか。 ・業務の円滑な進行が期待できるか。	10	×2	5	4	3	2	1
	合計（委員1人あたり）	90						

3. 評価点(最終得点)について

評価点は、次のとおりとする。

$$\boxed{\text{評価点 (最大100点)}} = \boxed{\text{書類審査採点結果 (最大10点)}} + \boxed{\text{実施委員採点結果の平均 (最大90点)}}$$

※実施委員採点結果の平均は、小数第2位で四捨五入し、第1位までとする。

※評価点が同点の場合は、委員長が契約候補者となる1者を選定する。

※最低評価基準点は、書類審査採点結果の最低点数である2点と、実施委員会採点で評価基準の全項目において「普通」を選んだ場合の54点の合計点である56点とする。